

## 編集後記

From Editor

人はなぜスポーツをするのだろうか？

そう思うのは、私自身、自分の心と身体が、今は少し離れてしまっているように感じるからだ。子どもの頃は、考えるより前に身体が反応し、もっと自在に動けたように思う。

最近、私の周囲では、走る人が目立って増えている。大都市でのマラソン大会など、市民ランナーの晴れの舞台が増えていることもあるだろう。達成感を得ると同時に自身の限界を知る。加えて、そこで感じる緩やかな連帯感も心地よいようだ。

高齢化の時代、人が気軽にスポーツをすることができ、それが社会参加にもつながり、健康増進に役立つのなら、それはQOL向上だけでなく、多方面での社会的コストの削減にもつながるだろう。

これからは、各々の世代において、スポーツが生活の中にある時代になってほしいと思う。毎日、顔を洗うのと同じような感覚でスポーツをする。競い合うのではなく、日課のようにして、走ったり、ボールを蹴ったり投げたりする。

そのためには、地域や都市の環境整備も望まれる。緑が多い、空気のきれいなところで走りたいし、気軽に使える運動施設も欲しい。もちろんその前に、自身のライフスタイルや価値意識の転換も必要だ。人は、たぶん自分自身を取り戻すために、スポーツをするのだろうか。 — 丹戸 裕之

## CEL103号

特集 スポーツが持つ“多様な魅力”が  
QOL(生活の質)を豊かにする

発行●平成25年3月1日 頒価1,000円(送料別途)

発行 大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)  
〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2

発行人 木全 吉彦 *Yoshihiko Kimata*

編集人 丹戸 裕之 *Hiroyuki Tando*

企画制作 豊田 尚吾 *Shogo Toyota*

編集 ● 関西ビジネスインフォメーション(株)内 CEL編集室  
〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-18  
住友中之島ビル7F  
TEL.06-4803-2238

印刷・製本 ● 日本写真印刷株式会社

RESEARCH INSTITUTE FOR CULTURE, ENERGY AND LIFE  
© 2013 OSAKA GAS CO., LTD.

禁無断転載複写

※本誌掲載の寄稿文、インタビュー、レポートなどの内容は必ずしも大阪ガスの見解を表すものではありません。本誌・バックナンバーのコンテンツやエネルギー・文化研究所(CEL)の活動内容はインターネットホームページ(<http://www.osakagas.co.jp/company/efforts/cel/>)でご覧いただけます。

本誌に関するお問い合わせ、ならびにご購読申込みや送付先変更等のご連絡は、CEL編集室 Tel.06-4803-2238 Fax.06-4803-2240 cel@kbinfo.co.jp(メールは2013年6月末まで)までお願いします。

## お知らせ

大阪ガス実験集合住宅NEXT21

# 第4フェーズ居住実験 公開イベントのお知らせ

(予告)



大阪ガス実験集合住宅 NEXT21

大阪ガス実験集合住宅NEXT21では、環境との共生、少子高齢化への対応などをテーマに実験を継続してまいりました。

この度、平成25年度より開始予定の第4フェーズ居住実験のため、大規模改修を実施いたしました。

今回の改修は、建築家・竹原義一氏、近角櫻子氏による住戸改修、住棟全体に及ぶ緑地改修、エネルギーシステムの再構築を含む、竣工以来の大規模改修です。

改修終了後の公開イベントを下記のように実施させていただく予定です。みなさまのご来場をお待ちいたしております。

## ■ 大阪ガス実験集合住宅NEXT21 第4フェーズ居住実験 公開イベント

発表会：平成25年4月23日 午後(予定)

見学会：平成25年4月25日～7月末日(予定)

\*詳細は近日公開のホームページにてお知らせ予定です。

<http://www.osakagas.co.jp/rd/next21/index.htm>